

会員の声

## 木質材料の利用技術

三幸毛糸紡績株 岡田憲孝

三幸の不織布は、昭和31年春日井市に工場を建設して、ウールフェルトの製造より始まりました。

学会に入会させていただきまして6年ほどになります。

ジオテキスタイルとの出会いは昭和50年ココナツヤシのマット作りより始まりました。

現在はヤシマット3列、合織マット2列、ヤシ、ケナフの生分解除草シート、活性炭シートの列等です。

土木材の加工工場も有りまして、穴明加工、形抜き加工、縫製加工も自社で商品化致しております。

愛知県は中部国際空港の建設、万博などで今後期待される事業です。

最近のリサイクルブームに当社も諸先生方ご指導で製品化を進めております。

木材、残廃材をチップよりボード化する技術、熱処理技術、成分利用技術等の開発を行っております。

当面検討課題 チップの纖維状化材料製造条件の検討

木質ファイバーの積層成形技術の検討

バインダーレスによる新しい成形方法の検討

木材自己接着性を利用したマット、ボード作りです。

試作品も各方面で試験をお願いしております。

農業用では保温や除草、土質改良等自然環境下で生分解するマットの提供。

建築材では、マイナスイオンを放出するセラミック活性炭入マット、ボードの提供。

土木材では、路肩安定、植林保護、芝付シート、河川浄化用マットの提供を行っております。

環境にやさしい資材の開発に努力を致しますので、今後共、御教授の程よろしくお最い致します。

